

# 広報紙で振り返る 平成28年の綾部市

昨年は、第5次綾部市総合計画後期基本計画など行政運営の基本となる計画がスタートし、綾部創生の取り組みを進めた1年となりました。本紙で紹介した記事を中心に平成28年を振り返ります。



【**国定公園に指定**】3月、上林地域の頭巾山とんぎんさんや君尾山などを含む区域が「京都丹波高原国定公園」に指定されました。写真①。

【**熊本県に緊急消防援助隊などを派遣**】4月、熊本県で大地震による被害が発生。本市から緊急消防援助隊と給水支援班、看護師、保健師を派遣しました。写真②。

【**都市計画の線引き廃止**】5月、都市計画の区域区分（線引き）廃止とまちづくり条例の施行などにより、有効な土地利用が可能になりました。【**光明寺二王門プロジェクト**】7月、府北部唯一の国宝建造物の修復という一大事業をPRし、二王門の魅力を発信する「光明寺二王門プロジェクト」がスタートしました。写真③。

【**飛び立て！中学生海外派遣事業を初実施**】国際理解教育の一貫として8月3～12日の10日間にわたり、オーストラリアに中学生を派遣しました。写真④。

【**住みたくなる綾部留学プロジェクトが始動**】8月、市は

「住みたくなる綾部留学プロジェクト」を立ち上げました。都市部の看護師の「コミュニティナース」という新たな働き方の受け皿として、地域で活動する仕組みを構築します。写真⑤。

【**東綾小・中一貫校の校舎完成**】8月、本年4月に小・中一貫校として開校する東綾小・中学校の新校舎が完成。多目的スペースに府内産のスキを使用するなど、木の温かみを感じられる校舎になりました。写真⑥。

【**総合防災訓練を実施**】9月、上杉町の総合運動公園で「綾部市総合防災訓練」を実施。市主催の訓練で初めて、避難住民への安定ヨウ素剤配布や情報伝達訓練を行いました。写真⑦。

【**全国水源の里シンポジウム開催**】10月、市が水源の里の取り組みを始めて10年の節目にシンポジウムを綾部市で開催。輝きに満ちた水源の里を次世代へつなぐため、新たな一歩を踏み出しました。写真⑧。

【**グンゼ博物館がリニューアル**】11月、市の観光交流拠点あやべグンゼスクエア内のグンゼ博物館（倉野町）がリニューアルオープン。写真⑨。グンゼ創立120周年を記念したもので、創業者の波多野鶴吉が住んでいた社宅の一部を移築した道光庵も5月に新設されました。

【**驚きの地方創生「京都・あやべスタイル」発刊**】11月、綾部の魅力を紹介する本、驚きの地方創生「京都・あやべスタイル」が上場企業と「半農半X」が共存する魅力が扶桑社から発刊されました。写真⑩。

【**あやべ産業まつりグンゼスクエアで初開催**】11月、秋の一大イベントである「あやべ産業まつり」が、あやべグンゼスクエアに会場を移し初めて開催されました。写真⑪。

【**フィリピン共和国に調査団を派遣**】市は、11月13～17日に山崎市長を団長とする調査団をフィリピンに派遣。商工業、介護、教育分野に関して5都市、13か所を訪問しました。写真⑫。

【**綾部に産業創出拠点**】11月、



## そのほかの出来事

府と市、グンゼ、京都工芸繊維大学の4者は、産学公の連携によるものづくりをコンセプトに、企業の試験・研究や開発支援などを行う「北部産業創造センター（仮称）」の整備を発表しました。写真⑬。

2月 公共施設等総合管理計画策定 3月 高津八幡宮が府指定有形文化財に▽林業推進計画策定▽第5次綾部市総合計画後期基本計画策定 4月 森の京都博始まる▽子育て世代包括支援センター「ぶくぶく」開設▽介護予防・日常生活支援総合事業スタート▽ワーケーションサクラティエ開設▽水道料金新体系に 6月 あやべバス利用者250万人突破 7月 災害時におけるマルチコプターによる情報収集に関する協定締結 8月 京都府等合同原子力総合防災訓練実施 10月 第40回全国育樹祭併催行事・全国緑のこどもサミット開催 11月 東綾中学校校舎お別れ式開催▽あやべ温泉のレストランメニュー一新 12月 中学生イングリッシュキャンプ初開催